

臨時代表者会議を行いました！

9月9日(日)10:00～ 市民活動センター 会議室5

14クラブ25名が参加しました！

緊急のお知らせ・・・社協が公募に応募しなかったこと

来年度からの放課後児童クラブ運営委託先の公募に、社協が応募しなかったことが明らかになり、急遽代表者会議を開催しました。指導員への説明では、「市が指定した金額では赤字のため運営できない」という事が理由との事です。

保育課・・・金額を指定して指定先を公募

社協・・・応募の意思はあったが、指定金額では赤字

この状況で、複数の民間企業が応募しているとの事です。運営費の9割が人件費の放課後児童クラブ事業で、民間企業が指定を受けた場合、どうなるのでしょうか？
採算のためには、人件費の削減（指導員の給与削減、もしくは配置数削減（パートも含め）が避けられないのではないのでしょうか？
会議では、保育課と社協に対し説明会開催の要請と、各父母会会長（代表）名による反対署名実施を決定しました。

春日部市放課後児童クラブ父母会連絡会 ホームページ
<http://gakudou.kids.coocan.jp/>
「春日部市放課後児童クラブ父母会連絡会」で検索してください！

事務局 090-3312-5682 kadoi@ltj.co.jp 土井

保育課&社協による説明会!!

9月25日(火)18:30～ あしすとにて実施

連絡会からの依頼により、保育課並びに社協同席による、今回の公募の顛末についての説明会が実施されました。

(14クラブ、38名の参加)

主な主張は次の通り。

社協：市からの提示金額では赤字が避けられず、応募を断念。

市：指導員の欠員状態を解消すべく、民間企業への指定に期待。

「業者の主張を信じるだけなのか？」との指摘に対し、保育課は「信義誠実の原則に基づいて交渉を進める」と回答。

民間委託で欠員が解消できるの？

白岡市では、1年早く民間企業が指定を受けましたが、引き受けた9クラブの内5クラブで指導員の欠員が出ています(9月20日現在)。民間企業を指定して指導員の欠員が解消できるという期待は幻想です。現実には状況は悪化しているのです。

利益確保のためには、経費削減！

公益団体である社協と違い、民間企業においては、必ず利益を出さなければなりません。そのためには経費の削減が必須であり、経費の9割を占める人件費が削られます。それは即ち、指導員の削減もしくは給与削減であり、保育の質の低下に直結します。

